

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年 7月 27日 ( 13:40 ~ 14:15 )

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 亀田、上松、奥田、来女木、山崎、築山、  
(今村、簗原、釜谷)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1 人	8 人	人	人	9 人

前回の改善計画
申し送りノートに記載してある内容については、必ず全員が確認し共有する。 サービス開始時に不足している情報は利用開始後に収集し、申し送りノートなどで共有する。 サービス開始直後は本人・家族との関わりを強化し事故を防ぐ。
前回の改善計画に対する取組み結果
申し送りノートを活用し、確認サインをして情報の共有に努めた。 サービス開始時には、不安の無いように関わりを多くした。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2 人	6 人	1 人		9 人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2 人	7 人			9 人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	3 人	6 人			9 人
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	4 人	5 人			9 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	申し送りノートには必ず全員が目を通し情報の共有を行っている サービス開始直後は声掛け等で配慮し、意識的に関わりを強化している ケアマネが訪問し、家族との話合いの結果を文書や口頭での伝達に努めている ケアの方法についても都度話合いを行っている

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	利用開始前の情報が少なく、不十分なまま利用開始となっていることがある 業務に追われ、声掛けや見守りが十分にできていないことがある 一人ひとりにちゃんと向き合えていない為、本人の意思やニーズを把握できていない時もある

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	申し送りノートを活用し、利用開始までに情報の共有に努める。職員会議を有効活用する。 サービス開始時に不足している情報は、利用開始後に収集し共有する。本人、家族の関わり強化に努める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年 7月 27日 ( 13:40 ~ 14:15 )

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 亀田、上松、奥田、来女木、山崎、築山、  
(今村、蓑原、釜谷)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	8人	人	人	9人

前回の改善計画
個別介護計画書の作成・見直しの際には多職種の意見を取り入れ、話し合いの内容を記録する。朝礼などの時間を利用し、短時間でのミーティングの機会を設ける。
前回の改善計画に対する取組み結果
個別介護計画書の見直しは、多職種の意見を取り入れ見直しを行った。朝礼時には短時間でも情報共有を行うように努めた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1人	6人	2人		9人
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1人	7人	1人		9人
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1人	7人	1人		9人
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		8人	人		9人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
日々変化する状態に合わせミーティング等で話し合い、出来る限り今の状態を維持できるようケアを行っている。「～したい」という思いの共有はできており、スタッフは同じ方向を向いて支援を行っている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
本人の目標が明確になっていない事や、記録がない時があるため、継続したケアができていない時がある。また、個別介護計画等の話し合い(カンファレンス)の機会が少なく、個々の目標や「～したい」を共有認識が出来ていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
個別介護計画の見直しや作成の際には、多職種の意見を取り入れ作成する。また、朝礼等の時間を活用し、短時間でのミーティングの機会を設けていく。必要な事、気づいた事、起こった事は、全て申し送りノートに記載をすることを徹底する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年 7月 27日 ( 13:40 ~ 14:15 )

3. 日常生活の支援

メンバー 亀田、上松、奥田、来女木、山崎、築山、  
(今村、簗原、釜谷)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	6人			7人

前回の改善計画
個別にかかわる時間に、本人の思いとともに「以前の暮らし」についても聞き取り、得られた情報は申し送りノート等で共有する。 ミーティングの場を持ち、共有した情報を言語化していく。
前回の改善計画に対する取組み結果
個別での情報収集は行っているが、共有ができていない。生活史も大切なことは理解しているが、現状のケアを優先させてしまっている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし」が10個以上把握できていますか?		3人	6人		9人
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	4人	5人			9人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		8人	1人		9人
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	1人	8人			9人
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?		9人			9人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	本人の状況、状態に合わせた、基本的な介護ができ、ケア内容や食事形態に配慮している。基本的介護や体調、排便前の兆候等、直接支援に関する情報の共有はできている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	自宅での生活環境を理解しているが、以前の暮らし方が10個も把握できていない。以前の暮らし、生活歴等知らないことが多いミーティングという形でなく、立ち話で一部のスタッフで共有している場面があり、関わりで得た情報の共有はできていない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	「以前の暮らし」についての聞き取りで得た情報は、個別情報ファイルを作成し、皆で情報共有する。 ミーティングの場を持ち、共有した情報を言語化していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年 7月 27日 ( 13:40 ~ 14:15 )

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 亀田、上松、奥田、来女木、山崎、築山、(今村、簗原、釜谷)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		4人	4人	人	8人

前回の改善計画
地域資源の一覧表を作成する。 本人や家族からの聞き取りを基に、個々に必要な地域資源を探り出す。
前回の改善計画に対する取組み結果
地域資源の把握ができず、一覧表の作成までは至っていない。 本人・家族が困難を表明できず、必要な資源の見極めができていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		6人	3人		9人
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		7人	1人	1人	9人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		8人	1人		9人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		4人	5人		9人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	必要に応じて、本人や家族からの聞き取りを行い、ある意程度は理解している。ケアマネを中心に個々に聞き取りをし、必要に応じた地域資源の提案をしている。自宅での独居生活が維持できるように、復帰支援を続けている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	民生委員や地域資源の把握が十分にできていないため、活用ができていない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	地域資源の一覧表を作成する。 本人や家族からの聞き取りを基に、個々に必要な地域資源を探り出す。 得た情報は、個別情報ファイルに記載し共有する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年 7月 27日 ( 13:40 ~ 14:15 )

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 亀田、上松、奥田、来女木、山崎、築山、(今村、簗原、釜谷)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	7人	人	人	8人

前回の改善計画	小規模多機能について年に1回研修の場を設け、できる支援についての理解を深めていく。利用者の変化については、職員会議や朝礼で共有する。
前回の改善計画に対する取組み結果	年に1回職場内研修で学んでいる。利用者の状況については、都度報告し共有している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1人	6人	2人		9人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	4人	5人			9人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	3人	5人	1人		9人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	1人	8人			9人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 利用者の変化については、職員会議や朝礼で報告、共有している。状態の変化(ニーズに応じて)によってサービス内容等を変えて支援している。地域ボランティアと共に楽しい時間が共有できている
--------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること せっかく気づいた事も、記憶のみになっており、記録が不十分なため、情報共有が出来ていないことがある。地域資源の理解が出来ていないため、活用出来ていない。ミーティングの機会が少ない。
---------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
小規模多機能について年に1回研修の場を設け、できる支援についての理解を深めていく。利用者の変化については、忘れずに記録に残し、職員会議や朝礼で共有する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年 7月 27日 ( 13:40 ~ 14:15 )

6. 連携・協働

メンバー 亀田、上松、奥田、来女木、山崎、築山、  
(今村、簗原、釜谷)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	6人	2人	1人	9人

前回の改善計画  
各種会議に複数の職員が出席できるようにする。地域の活動やイベントには可能な限り利用者と一緒に参加する。

前回の改善計画に対する取組み結果  
シフトの都合上、担当者会議等には決まった職員しか出席できていない。  
地域の「福祉まつり」「文化祭」「防災訓練」など、可能な限りは参加している。(行事自体が中止になっている)

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	1人	5人	1人	2人	9人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?		6人	1人	2人	9人
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?		7人	2人		9人
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	1人	6人	2人		9人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
地域のイベント、自治会活動には、可能な限り利用者と一緒に参加できるよう計画している  
現在コロナの影響でイベント等は中止となっているが、地域行事への参加や保育園児との交流の機会を設けている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
その他サービス機関や地域との会議等へは、シフトの調整により決まった職員しか参加ができていない。  
その日の体調や意思確認にて、すべての利用者が地域行事に参加できているわけではない

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
各種会議に出来る限り複数の職員が出席できるようにする。  
地域の活動やイベントが再開されれば、可能な限り利用者と一緒に参加する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年 7月 27日 ( 13:40 ~ 14:15 )

7. 運営

メンバー 亀田、上松、奥田、来女木、山崎、築山、  
(今村、蓑原、釜谷)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		8人	1人		9人

前回の改善計画	利用者・家族から出た意見を全職員で共有し、改善に向けて取り組んでいく。 運営推進会議で話し合われた内容について、職員会議等で共有し、改善に向けて取り組んでいく。
前回の改善計画に対する取組み結果	運営推進会議での意見は、職員会議にて共有をするようにしている。また、改善に向けて取り組みをしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	1人	7人	1人		9人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1人	8人			9人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?		6人			9人
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?		8人	1人		9人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 運営推進会議で出された意見は、地域の意見として、職員会議等で全員に報告し共有している。苦情に対しても、改善に向けて前向きに取り組んでいる。地域行事等に参加することで、地域交流の機会を大事にしている。
--------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること シフトの調整上、運営推進会議に出席できる職員数が限られており、限られた職員しか意見を述べる事ができていない。現在、地域との交流や運営推進会議等の開催も難しい。
---------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 利用者・家族から出た意見を全職員で共有し、改善に向けて取り組んでいく。 運営推進会議で話し合われた内容について、議事録等で共有し、改善に向けて取り組んでいく。
---------------	------------------------------------------------------------------------------------------------

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年 7月 27日 ( 13:40 ~ 14:15 )

8. 質を向上するための取組み

メンバー 亀田、上松、奥田、来女木、山崎、築山、(今村、蓑原、釜谷)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		8人	1人		9人

前回の改善計画	資格取得や自己研鑽のための研修に参加しやすいようにシフトを調整する。 ヒヤリハット・気づきを積極的に記録に残し、職員会議等で対応を話し合う。
前回の改善計画に対する取組み結果	毎月の職場内法定研修を行い、全員が学べる機会を設けている。 職場外研修には参加の機会が少ない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	3人	4人	2人		9人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1人	3人	3人	2人	9人
③	地域連絡会に参加していますか		3人	4人	2人	9人
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1人	6人	2人		9人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 職場内研修を実施し、と参加を促している。欠席者へのレポートの提出にて自己学習を促している。 「ヒヤリはっと」や「気づき」を記載し、共有に努めた。勉強会やリスクマネジメントについて、担当者を決め共有できている
--------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 外部研修、地域連絡会等に参加する職員が限られており、研修会場が遠方、シフトの調整困難等の理由で参加ができていない。 気づきやヒヤリはっとの記載はできても、検討が不十分 (都度の検討が行えていない) ため、同じような内容の事故、ヒヤリはっとが繰り返されることがある。
---------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 資格取得や自己研鑽のための研修に参加しやすいようにシフトを調整する。 「事故報告」「ヒヤリはっと」「気づき」を積極的に記録に残し、職員会議等で対応を話し合う。
---------------	------------------------------------------------------------------------------------------------

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年 7月 27日 ( 13:40 ~ 14:15 )

9. 人権・プライバシー

メンバー 亀田、上松、奥田、来女木、山崎、築山、(今村、蓑原、釜谷)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		7人	2人		9人

前回の改善計画
職員間の報告や確認の声掛けが他者に聞こえない様に配慮し、気付いた時にはお互いに注意し合う。個人を尊重し、虐待や拘束が無意識に行われていないかを職員会議等で定期的に検証する。
前回の改善計画に対する取組み結果
高齢者虐待や身体拘束廃止に向けた取り組みは、毎年勉強会を開催し皆で学んでいる。スタッフ間の声の大きさにより、プライバシーが守られていないのではないかと感じる時がある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	6人	3人			9人
②	虐待は行われていない	7人	2人			9人
③	プライバシーが守られている	2人	4人	3人		9人
④	必要な方に成年後見制度を活用している		6人	1人	2人	8人
⑤	適正な個人情報の管理ができている	2人	6人	1人		9人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	虐待や拘束は行われていないまた、行わないように職員間で話し合い、勉強会を行っている。リスクの高い利用者には、見守りを強化し付き添う等の対応が出来る 個人情報の取り扱いには注意をしている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	記録用紙が目に触れる状態で置かれていることがある。また、スタッフ間の申し送りの声が大きく、他者に聞こえている可能性があり、配慮に欠けていると感じる。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	職員間の報告や確認の声掛けが他者に聞こえないよう、声の大きさや場所への配慮をし、気付いた時にはお互いに注意し合う。 個人を尊重し、虐待や拘束が無意識に行われていないかを職員会議等で勉強会を定期的に行い、意識をすようにする。